

平成31年度
第1回北杜市芸術文化スポーツ振興基金活用検討委員会

日時 平成31年4月23日（火） 午前10時～午後0時28分

場所 北杜市役所 西会議室

出席者	協力金寄附者（サントリー株式会社）	古澤久爾
	スポーツ団体代表者（体育協会代表）	浅川幸彦
	文化団体代表者（文化協会代表）	林 義夫
	学識経験者（芸術関係学識者）	萩原英二
	学識経験者（芸術関係学識者）	船木良
	市長が認める者（教育長）	堀内正基
	市長が認める者（教育部長）	中山晃彦

欠席者	地域団体代表者（行政区長会代表）	小林行広
	地域団体代表者（地域委員会代表）	浅川武彦
	学識経験者（芸術関係学識者）	中澤明子

事務局	生涯学習課長	廣瀬公明
	生涯学習課社会教育担当リーダー	長田恵美子
	生涯学習課社会教育担当	高柳直哉

議事 (1) 平成30年度基金活用事業実績について
(2) 平成31年度基金事業について
・平成31年度事業方針（案）
・申請団体への質疑応答
・事業の選定について
(3) その他

公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	なし

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 市長あいさつ

4. 芸術文化スポーツ振興基金活用検討委員会設置要綱について

5. 委員長、副委員長選出

検討委員会設置要綱第5条第2項の規定により、中澤明子委員長、萩原英二副委員長を選出

6. 委員長あいさつ

7. 議事

（事務局） 北杜市芸術文化スポーツ振興基金活用検討委員会設置要綱第6条第1項の規定により、委員長が議長となることとなっています。本日は委員長が欠席のため副委員長の萩原委員の進行をお願いします。

(議 長) 第1号議案「平成30年度の基金活用事業実績について」を事務局からの説明を求めます。

(事務局) 資料3、4ページにより平成30年度事業実績を説明する。

(議 長) 質問意見等ありましたらお願いします。

(議 長) 減額した事業者からは何かありましたか。

(事務局) 特にありませんでした。

(議 長) 次の議事に移ります。第2号議案「平成31年度基金活用事業について」を事務局からの説明を求めます。

(事務局) 資料2ページにより説明する。

(議 長) ご質問ご意見ありますか。

(議 長) 1回検討委員会が増えたのはどうしてですか。

(事務局) 昨年度から課題になっていました選定基準を定めたいため例年より1回多く開催する計画にしました。

(議 長) ご意見がなければ事業計画を承認する。

(議 長) 続いて、13事業者に集まっていますので順次質疑を受けます。

質疑応答

(議 長) 以上で13団体の質疑を終了します。
次に、事業の選定と補助金額の確定をします。事務局の説明をお願いします。

(事務局) 資料8ページで説明。

(議 長) 事業選定と交付額について意見をお願いします。

(委 員) 150万円の予算の中で配分した残額を配分式で四者五入されている事業へ今年に限り再配分したらどうか。補助金が不要という団体はありません。

(委 員) 補助金がなければ実施しない団体がありましたが、継続している団体には自助努力をしてもらい、交付率を減らし、立ち上がった団体へ補助をしていくのが本来の姿かと思う。

(議 長) 自助努力を促していいものを残し、あくまでも自分たちで企画し自分たちで実施してもらうことが基本です。過去には5年を目処にという考えをしたこともあったが、いいものを残すということで現在の方法を取ってきた。新規で申請してきた団体の中には上限を交付してもらえると解釈してきた団体もあります。ラインを引くことも必要になってきました。今年はこのほかに申請団体はありましたか。

(事務局) 相談が1件申請は13団体のみです。

(委 員) 予算が150万円あり4万円残すより、補助してあげればどうか

(委 員) 事務局の案でよいのではないか。

(委 員) 配分の残額は翌年度に持ち越すのかどういう使い方になりますか。

(事務局) 基金にもう一度積立て翌年度また活用することになります。

(議 長) 補助金額は団体の申請額と事務局案でよろしいかお謀りします。

(委 員) 異議なし

(委 員) 長期間実施している事業への交付率を見直し、新しいものを取り込むことが必要と思うので、要綱等を見直す必要を検討してください。

(議 長) 今後2回目の会議で検討していくところになります。以上で会議を終了します。

8. 閉会 (副委員長)

終了時間：午後0時28分